

GiDai News

熊本県立技術短期大学校情報誌

技術短期大学校は23回目の春を迎え、87名の新入生が入学しました。
今回のGiDai Newsでは、期待に溢れる1年生、勉強と就職活動に大忙しの
2年生それぞれの学生生活を中心に取り上げました。

R1第1号
2019年7月発行



EVENT

入学式



87名の学生が入学

4月4日(木曜日)、本校の第23回入学式を行いました。
里中校長は、「この熊本県立技術短期大学校で夢を見つけて、その可能性に挑戦する第一歩を踏み出してください」と励ましの言葉を送りました。
入学生を代表して、I群の中川愛斗さんが「高度な知識と技術を併せ持つ実践技術者となるため、これからの2年間勉学に励みます。」と力強く宣誓しました。

新入生向けガイダンス



群ごとにオリエンテーション実施

入学式翌日の4月5日(金曜日)、群ガイダンスを開催しました。
1年前期は、I群(機械系)とII群(電子情報系)、各々2つのクラスに分かれ、1年後期からは、4つの学科に振り分けられます。
当日は、入学生と担任との初顔合わせでしたので、まずはお互いの自己紹介を行いました。その後は昼食を取りながら、和やかな雰囲気の中で、先生に気軽に質問したり、クラスメートとの懇談を楽しんでいました。

春季スポーツ大会

5月11日(土曜日)、学生自治会主催による春季スポーツ大会が開催されました。
令和最初のスポーツ大会は天候にも恵まれ、ミニバレーボール(体育館)と、今回初めて採用されたアルティメット(グラウンド)の2競技に、各8チームの参加があり、白熱した試合となりました。
競技終了後は恒例のバーベキューパーティも行われ、クラスの枠を超えた親睦の輪が広がり、大いに盛り上がりました。



CAMPUS LIFE

授業風景



課題解決型教材を取り入れた導入教育

本校では、高校を卒業した学生が2年間で専門の基礎力と応用力を身につけるために、I群(機械系)、II群(電子情報系)それぞれが教材や教育方法を工夫しながら専門力を高める努力をしています。

特に、導入教育では高校で習った理数科目と専門技術の繋がりを課題解決型の教材を使ったグループ学習(写真はI群の授業風景)で学び、理解度を高めています。

ほとんどの教育機材は1人1台、PCはCAD用・プログラミング用など1人2台という恵まれた環境にあります。学生はこの教育環境を活かして資格取得や競技大会に挑戦し好成績を残しています。

ある日の学内風景



放課後は、A棟1階ロビーなどに集まり、友人と勉強に励んでいます。



2年生は就職活動に大忙しです。Skypeを使って面接を受けることもあります。

学生自治会紹介



学生自治会会長 大田黒 晴斗
(情報システム技術科 2年)

今年は2年生16名、1年生14名で活動を行っています。

自治会主催のスポーツ大会等の運営や、学外のボランティア活動に学生を募るなど精力的に活動しています。

現在は10月27日(日曜日)開催予定の技短祭(文化祭)に向けても準備を進めています。

楽しいイベントになるよう精一杯頑張ります。皆様のご来場をお待ちしております。

よろしくお願いします！

若年者ものづくり競技大会に出場

7月31日（水曜日）から「第14回若年者ものづくり競技大会」（20歳以下の学生がものづくりを競い合う全国大会、主催：厚生労働省・中央職業能力開発協会）が、福岡県にて開催されます。本校からは、熊本県代表として、3職種に5名が出場します。

①所属学科 ②出身高校 ③出場職種以外の得意科目 ④大会への意気込み ⑤実績

1. 旋盤職種

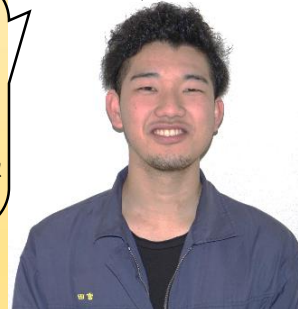
東 佑樹 選手



- ① 精密機械技術科 2年
- ② 東稜高校卒
- ③ 数学
- ④ 平常心で頑張ります。
- ⑤ ポリテックビジョン九州地区競技大会優勝、旋盤技能士3級

2. フライス盤職種

宮田 祥吾 選手



- ① 精密機械技術科 2年
- ② 八代工業高校卒
- ③ 数学、英語
- ④ 最後まで優勝めざして頑張ります。
- ⑤ フライス盤技能士3級

後藤 大輝 選手



- ① 精密機械技術科 2年
- ② 熊本工業高校卒
- ③ 油圧・空圧
- ④ 本番ではミスしないように頑張ります。
- ⑤ ポリテックビジョン九州地区競技大会3位、旋盤技能士2級

高木 恵吾 選手



- ① 精密機械技術科 2年
- ② 鹿本高校卒
- ③ シーケンス制御
- ④ 普通に金賞を取ります。
- ⑤ ポリテックビジョン九州地区競技大会準優勝

3. 機械製図(CAD)職種

坂本 志織 選手



- ① 機械システム技術科 2年
- ② 日本航空高校卒
- ③ 3DCAD
- ④ 入賞目指して頑張ります。
- ⑤ CAD製図技能士3級



WRO Japan 2019 熊本大会

7月14日(日曜日)、世界中の子供たちが参加する国際ロボット競技会(World Robot Olympiad)の第12回熊本大会が本校で開催されました。今年は、40チーム93名の小中学生が参加し、8月の決勝大会(全国大会)、そして11月の世界大会を目指して熱戦を繰り広げました。

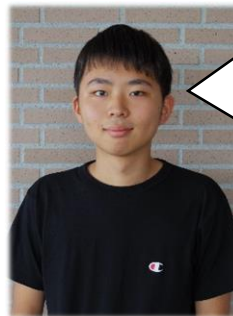
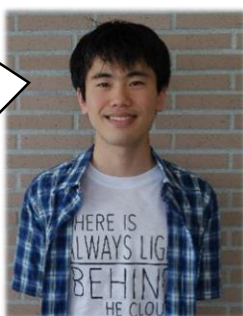
本校からは、11名の学生がボランティアスタッフとして参加し、会場の設営や受付、記録、司会進行などを行い、大会運営に協力しました。

また、情報システム技術科の2年生がエキシビション競技に出場し、会場を沸かせました。



WRO 経験者の声

福井 竜成さん
(情報システム技術科2年)
自作のプログラムで思い描いた動きをロボットがしてくれた時の感動と達成感がWROの魅力だと思います。仲間と連携して一つの課題に取り組むということも、将来に役立つ貴重な経験になります。



鈴木 竜太郎さん
(1年II群Cクラス)
WROは団体戦なのでチームの仲間達と協力することで、コミュニケーション能力や周りの状況を見る力、自分の意見を言うだけではなくメンバーの話も聞いて何が最善かを探っていくなどの社会性が身につきます。

WRO ワークショップ

大会当日の午前中、小学生を対象としたプログラミング体験ワークショップが開催され、本校からScratchプログラミングとロボットプログラミングの2つを出展しました。情報システム技術科の2年生がボランティアとして、小学生の指導を熱心に行いました。

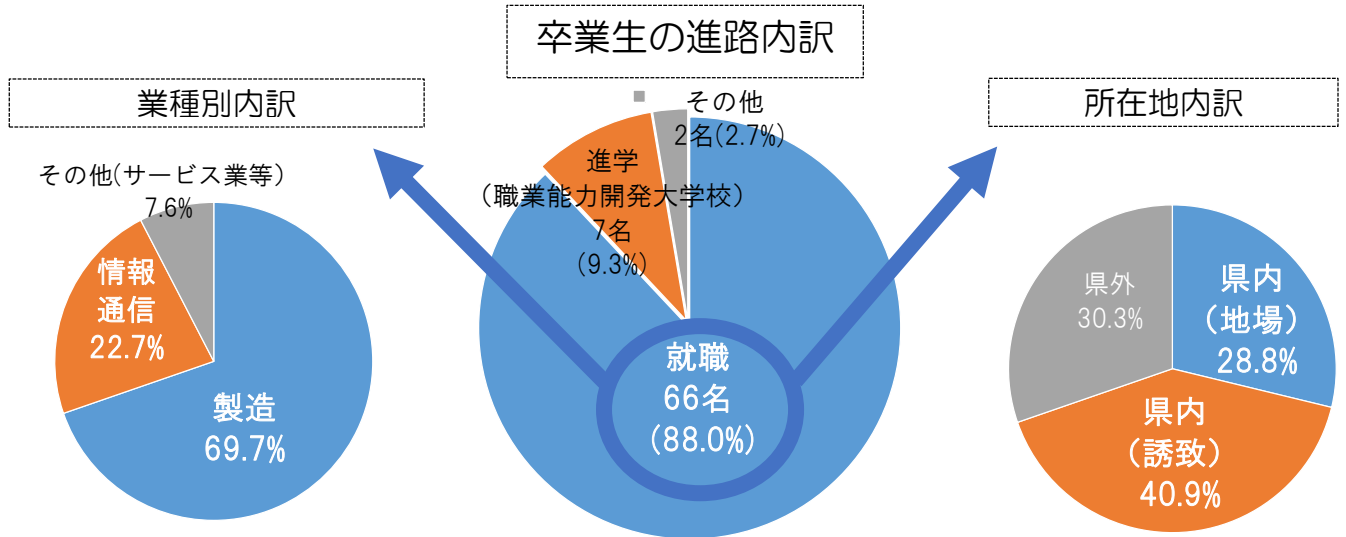


※ WRO Japan 2019 熊本大会 HP <http://wrokumamoto.starfree.jp/wro.html>

平成 30 年度(2018 年度)の就職状況と 令和元年度(2019 年度)の就職活動状況

1. 平成 30 年度(2018 年度)の就職状況

平成 31 年 3 月に卒業した卒業生総数 75 名中、就職希望者 66 名全員が内定し、就職内定率は 100%となりました。



2. 令和元年度(2019 年度)の就職活動状況



昨年度校内で開催した
企業面談会の様子



このように校内で
模擬面接も行います

令和元年度(2019 年度)の就職希望者 87 名は、4 月から就職活動を開始しています。通常授業と並行して就職活動をしなければいけない 2 年生は、校長、副校長を始めとした各先生方の指導を受け、就職試験に臨んでいます。

1 ヶ月から 1 カ月半に及び採用試験を経て各企業から内定をいただいております、6 月末の時点の内定率は 67.8%。本年度初めて内定をいただいた企業も多くあります。

活動中の学生も内定に向けて、頑張っています。

3. 平成 30 年度(2018 年度)卒業生の主な就職先 (アルファベット・50 音順)

地場・誘致企業 (県内)

荏原製作所, オムロン阿蘇, 合志技研工業, コベルコ建機, サントリービール, 新電元熊本テクノロジーリサーチ, ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング, ソフトウェアビジョン, ナカヤマ精密, 平田機工, 堀場エステック, 三菱電機

県外企業

Sohwa&Sophia Technologies, TDC ソフト, 京セラ, ダイキン工業, 日産自動車, 富士通エフサスシステムズ, ラムリサーチ

VOLUNTEER

江津湖清掃ボランティア



7月13日(土曜日)、大学コンソーシアム熊本と共同で江津湖の清掃活動を行いました。全体で約180名、本校からはその約4分の1に当たる47名が参加し、あいにくの雨が降る中、他大学の学生とも交流をしながら、ゴミ拾いや外来植物の除去などに汗を流しました。

CIRCLE (サークル紹介)



野球部

部長 上野慎悟 (電子システム技術科 2年)

発足して3年目になります。昨年度はユニフォームを新調し、4大会に出場しました！現在、部員12名で毎週水曜日の放課後に汗を流しています。

初心者から高校野球経験者まで実力には差はありますが、「楽しくプレーする」をモットーに活動しています。野球が好きならば、どなたでも入部を大歓迎します。今年度も元気よく、野球を通じて地域交流をはかります！

ゲームプログラミングサークル

部長 山本恭平 (情報システム技術科 2年)

昨年、1年生6人で立ち上げたゲームプログラミングサークルですが、今年は新入生が7名加わって総勢15名とにぎやかになりました。毎週月曜日の放課後に活動をしています。

今年の技短祭では、1年生と2年生でそれぞれ何か別の作品を作って発表したいと考えています。また、VRにも挑戦してみたいと思っています。



ドローンサークル

部長 武内龍生 (電子システム技術科 2年)

昨年1年生3人で立ち上げたサークルです。ドローンを飛ばして学内を空撮したりしています。部員が全員2年生となり、就職活動で忙しくてなかなか活動できていないので、ぜひ1年生に入部してもらって後を継いでほしいと思います。



TOPIC

企業講話



2年生は4月から就職活動が本格化しています。4月5日(金曜日)、熊本県経営者協会の御協力により、就職に当たっての留意点や心構えについての講話を実施しました。

講師は、白鷺電気工業(株)の沼田社長で、自分自身の就職活動体験や経営者から見た採用のポイントなど、具体的な事例に基づいた講話に学生は聴き入っていました。

学生アンケートでは、「就職活動の具体的な流れがイメージできた」、「資格取得の重要性が分かった」、「挨拶や礼儀、身だしなみも大切だと認識した」との感想がありました。

交通安全講話



4月24日(水曜日)、大津警察署から講師を招き、全学生・職員を対象に交通安全講話を開催しました。

最初に、交通事故の悲惨さがビデオで放映され、学生たちは真剣に見入っていました。その後の講話では「前方の注意を常に怠らない」、「電話が掛かっても運転中は出ない、スマホは操作しない」、「スピードの出し過ぎ、交差点での徐行」等について丁寧な説明を受けました。

自動車、バイク、自転車で通学する学生が多い本校では、事故防止に役立つことと思います。

避難訓練 & 救急法講習

本校では、火災等の発生に備えて、毎年避難訓練を行っており、今年は5月29日(水曜日)ホームルームの時間に実施しました。

まず、出火場所を非常放送で確認後、階段等を通して避難。体育館前広場に集合し、消火器の操作訓練も行いました。

その後、救急法講習を行い、AEDの使い方や胸骨圧迫(心臓マッサージ)等の心肺蘇生法を約1時間にわたって実際に体験しました。



次号は、令和元年(2019年)12月発行予定です。



熊本県立技術短期大学校情報誌 GiDaiNews R1 第1号 (情報誌通算 No. 42)
令和元年(2019年)7月

発行：熊本県立技術短期大学校 編集：広報委員会
〒869-1102 菊池郡菊陽町原水 4455-1 (セミコンテクノパーク内)
Tel 096-232-9700 Fax 096-232-9292
URL <http://www.kumamoto-oct.ac.jp> E-mail: kcpt@kumamoto-oct.ac.jp

